AUBA



広報よこはま青葉区版 2022年[令和4年] 1月号 No.291

2021年12月1日現在(前月比)

編集・発行/青葉区役所広報相談係 〒225-0024 青葉区市ケ尾町31-4

四 978-2323(代)·2221(直) **[ax**]978-2411

HP 横浜市青葉区 検索Q 🔰 青葉区公式ツイッター @yokohama_aobaku



毎月1日 発行

区内の魅力再発見♪

年 王 クイズ & 広報 アンケー

クイズに正解&アンケートに回答して、プレゼントに応募しよう!

もえぎ野ふれあいの樹林

(2) 荏子田太陽公園

こどもの国

青葉台



問広報相談係 ☎978-2221 **ໝ**978-2411

①~⑦の写真は、地図のA~序地点の どこかで撮影されたものだよ! どこだか分かるかな?





寺家ふるさと村



東急田園都市線



▲青葉区魅力広報冊子

ヒントが欲しい 人は見てね!

CE /ED/ JIM TIKITU J							
	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>			<u> </u>
1	2	3	4	5	6	7	\in
F	\cap	٨	F	ח	R	G	
	U	_ <i>H</i>	L	ıυ	l D	u	



答え

1 図書カード(3,000円、5人)

2 なしかちゃんエコバッグ&ストラップ(15人)

3 なしかちゃんストラップ(100人)



申IIIIか 必要類、クイズとアンケートの答え、希望する賞品を明記し、 □ で広報相談係(〒225-0024市ケ尾町31-4)へ。1月31日(着) 抽

※抽選結果は当選者にのみ発送をもってご連絡します。応募は1人1回のみ有効 ※個人情報は賞品の発送のみに使用します。

※バッグの色の指定はできません。



回答フォーム▶ □ 禁

よりよい紙面づくりのため、アンケートにご協力ください。

広報アンケート

1 回答者の年代と性別を教えてください。(任意)

年代:10代以下、20代、30代、40代、50代、 60代、70代、80代以上、回答しない 性別:男・女・その他・回答しない

2 広報よこはまは「市版」「区版」に分かれています。 どちらをよく読みますか?

①市版(1~4ページ、13~16ページ) ②区版(5~12ページ) ③同じくらい

3 青葉区版について

A 読む頻度

①毎月必ず ②時々 ③ほとんど読まない

B よく読む記事(複数回答可)

①特集 ②トピックス(囲み記事) ③【今月のお知らせ】募集・案内 ④文化・芸術 ⑤スポーツ・健康づくり ⑥子育て ⑦福祉・保健 ⑧施設からのお知らせ

C 字の大きさ

①大きすぎる ②ちょうどよい ③小さすぎる

D デザインやレイアウト

①読みやすい ②読みにくい ③どちらともいえない

E その他、感想やご意見をお寄せください。

● アイコンの見方は 8 ページを参照してください。



あけましておめでとうございます



日頃から青葉区政にご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。心から御礼申し上げます。 昨年は、区内でも多くの感染者が発生する時期もありましたが、医師会をはじめとした医療関係者の皆様等の ご尽力によりワクチン接種も進み、区民の皆様とともに何とか一年を乗り越えることができたと思っており ます。本当にありがとうございました。

区政運営では、今年のテーマに、コロナ禍で重要性の増した「健康づくり」「つながりづくり」「地域活動・経 済の活性化」の3つを考えています。

「健康づくり」では、あおば健康スタイルなどの推進を通じて、誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづ くりを進めます。

「つながりづくり」では、青葉区の高度な専門知識や経験をお持ちの方が、それらを生かして活動するボラ

ンティアである「プロボノ」について学ぶ実践講座など、新たに活動したい人同士や人と地域がつながるような事業を展開していきます。 「地域活動・経済の活性化」では、区民活動支援センター事業や、商店街が実施するイベントの支援などにより、地域の活力を高めていきます。

青葉区が、将来にわたって「住みつづけたい・住みたいまち」であり続けられるよう、職員一同、一丸となって取り組んでまいりますので、引き続 きご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

本年が皆様にとって素晴らしい一年になりますよう、心からお祈り申し上げます。





青葉区長 小澤